

今年一年を振り返って

～現役生 今年度活動報告～

春からそれぞれの道へ

四回生の就職状況

まさに氷河期の就職戦線

楽しかった大学生活も、気がつけば残りわずかとなりました。その中でも、大きな関心事と言えるのが就職です。そこで、今年の就職状況について述べてみたいと思います。

昨年「どしゃぶり」だった就職戦線は、今年は「氷河期」と言われるほど厳しいものとなりました。そのため、学生側は志望業界などを絞り込むことができず、連日、複数の企業セミナーに追われ、前期中はゼミへの出席も困難になってしまったほどでした。

一方、公務員を目指す人たちにしても、今年は苦しい状況だったようです。民間企業が採用を抑えた影響もあってか、公務員試験の倍率が高くなり、こちらも狭き門となりました。また、民間企業との掛け持ちは例年に増して難しいものとなったため、早い時期から決断を迫られた人も多かったようです。

就職先の内訳を見ても、民間企業では金融が多



熱弁ふるった合同ゼミ

今年の合同ゼミは藤馬先生も「歴代の合同ゼミの中で、最も充実したものの一

営業実利 直原知宏

藤馬会の皆様、元気で御活躍のことと拝察致します。私は電機メーカーに就職してもうすぐ十年目を迎えるように思います。入社以来営業畑一本でやって参りました。メーカーの営業です

新たな出発 荒川裕也

大学を卒業してから実家のある広島市へ帰属が決まり、気楽な下宿生活の一人

「ええ奴」ばかりの我がゼミ

～活力あふれる3回生～



ようやく猛暑も終わるかという後期講義開始の直前、九月十三日から十五日までの三日間、藤馬先生と院生の鈴木先生を含む約四十

教育の現場から 河村豊和

中学校の教員となつて早や18年、その間進路指導等と生徒理解に基づく生徒指導の充実等、その取組は枚

OB通信

東から・西から

方では最も高い地上33階建ての「リガロイホテル」と、ホテルに隣接して大型ショッピングモール「パセーラ」が誕生しました。この「パセーラ」前の広場は、現在妻と私の両親と一緒に生活しています。しかし、この春には独立し、親元での生活も最後となり

手と片言の英語で交流した。これは一生忘れられない思い出になるでしよう。一方、11月末には私も結婚し、現在妻と私の両親と一緒に生活しています。しかし、この春には独立し、親元での生活も最後となり

湯の中で語らったゼミ旅行

うちとけることが出来ました。この他、法学部長杯ソフトボール大会では、プレーにも応援にも熱が入り、他の並み居る強豪ゼミを撃破し、見事三位入賞を果たす程の元気なゼミでありました。ゼミ時間の発表では試行錯誤しながらも意欲的に取り組む者もたくさんおり、時に白熱した議論もある頭も使うゼミであり、大変充実しています。日頃から各々の奥底に秘めた実力を発揮することの多い「ええ奴」ばかりの我がゼミ、将来、文芸春秋の「同級生交歓」や日本経済新聞の「交遊抄」などに、誰か仲間達が登場するのはなにかうかと、今からとても楽しみです。

3回生 杉生 元 (92年度生)

後記 事務局より

早いもので、藤馬会も今回で第九回を迎えることとなりました。毎年多くのOBの皆様方、現役生に御出席していただき、正直言ってこのように多くの皆様方に御出席していただけたとは思っておらず、事務局一同大変うれしく思っております。一方、それだけに会の運営について責任も大きいものであり、皆様の御期待に添うことが出来るようより一層努力してまいりますので、何卒本会の運営に御理解と御協力のほど今後共よろしくお願いいたします。

計 報 (86年度生)

78年度生 小林 泰 殿 故人のご冥福をお祈り申し上げます。